

# 第 59 回 インテリア設計士資格検定試験

## <1 級学科試験論文課題・事前発表>

次に示す 3 つのテーマから 1 題が選ばれ、試験当日に発表されます。

論文の文字数は、いずれの場合でも 800 字以上 1,000 字以内で、要点をまとめて書いていただきます。

試験当日には所定の原稿用紙が配布されますので、午前 10 時から 11 時 30 分までの 90 分間に書き終わられるよう、準備してください。

試験採点委員が読みやすいよう、文字は崩さず丁寧に濃く書いてください。なお、参考資料、下書き、コピー等の持ち込みは禁止します。

超高齢社会が到来し、望ましい高齢者像もリタイア後の生活者像から、仕事の持続や、趣味・特技を生かした創業、地域や SNS (ソーシャルネットワーキングサービス) を介した実際の交流など社会参加者像へと変化しつつあります。

住宅のインテリア設計を考える上で、どのような提案が可能か、次の 2 つの観点から具体的に論じなさい。

1) 自宅内に仕事や交流の場を想定した提案

- ・計画面
- ・設備面
- ・施工面(材料等)

2) 健康で自立した期間の持続を旨とする提案

全世帯数のうちすでに独居家庭数が最大で、かつ増加傾向にある中、住宅のあり方も変貌せざるを得ません。4 人家族の住まいであった住宅を壊すのではなく、次世代の少人数家庭へと継承するために、インテリア設計としてどのような提言が可能でしょうか。

継承時における、立地場所に応じた改装例を、住まい手像を含め具体的に論じなさい

地震や火災などの自然災害、また家庭内日常災害に対する安全対策として、インテリア計画において求められる要点を、以下の項目ごとに整理して具体的に述べなさい。

- 1) 計画のポイント
- 2) 床・壁・天井の仕上げ材
- 3) 造り付け家具および既製家具
- 4) 緊急時に対応可能な仕掛け

一般社団法人 日本インテリア設計士協会

大阪市中央区博労町 1-6-14

Tel. 06-6262-1488 Fax. 06-6262-1553

E-mail: sjit@jp-interior.or.jp